

令和3年度第2回 伊丹市スポーツクラブ21 連絡協議会 次第

日時：令和4年3月18日（金）18：30～

場所：総合教育センター2階研修室

1.会長挨拶

2.出席者紹介

3.報告事項

- ・令和4年度SC21 交流大会について
- ・登録認証制度について（情報提供）

4.議題

- ・伊丹市におけるスポーツクラブ21の今後の方向性について

5.その他

- ・スポーツ振興課から各クラブへの周知文の案内方法について（依頼）
- ・基金報告書の作成について（依頼）
- ・令和4・5年度伊丹市スポーツクラブ21 連絡協議会委員の推薦について（依頼）
- ・スポーツ安全保険について（案内）
- ・休日中学校部活動の地域移行について（情報提供）

令和4年度交流大会について



令和4年度は下記日程で開催予定です。
開催日が近づき次第、各SCに要項を送付いたします。
夏季いたっボール大会のみ、開催日が例年とは異なりますので
ご注意ください。

5×5ビンゴ大会

開催日時: 令和4年5月28日(土)
13:00~
開催場所: 緑ヶ丘体育館
第1体育室
対象: SC21会員
参加料: 1人100円

スポンジボール テニス大会

開催日時: 令和4年11月26日(土)
13:00~
開催場所: 緑ヶ丘体育館
第1体育室
対象: SC21会員
参加料: 1人100円

夏季いたっボール大会

開催日時: 令和4年7月24日(日)
13:00~
開催場所: 緑ヶ丘体育館
第1体育室
対象: SC21所属の小学生
(4年生以上)
参加料: 無料

春季いたっボール大会

開催日時: 令和5年3月4日
13:00~
開催場所: 緑ヶ丘体育館
第1体育室
対象: SC21所属の小学生
(4年生以上)
参加料: 無料



総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度について

総合型地域スポーツクラブとは

総合型地域スポーツクラブは、地域で多世代が多種目に多志向で参加できる、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブです。

兵庫県で、平成 12 年より県内全市町村に小学校単位で総合型地域スポーツクラブを設立する「スポーツクラブ 21 ひょうご」事業が開始されたことを受け、伊丹市では、平成 13 年度から平成 16 年度の間に市内 17 全小学校区でスポーツクラブ 21 が設立されました。

総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度とは

総合型地域スポーツクラブには、これまで明確な基準がありませんでした。そこで、日本スポーツ協会は全国的に統一した要件を定め、その要件を満たしたクラブを総合型地域スポーツクラブとして登録・認証できる制度を作りました。

今後の「総合型地域スポーツクラブ」は、本制度に「登録したクラブ」と「未登録のクラブ」の 2 種類に分かれます。

登録することのメリット

(1) 「総合型地域スポーツクラブ全国協議会」と、「総合型地域スポーツクラブ兵庫県連絡協議会」それぞれの登録・認定を受ける

(全国の登録料：年 5,000 円と兵庫県の登録料（金額未定）の負担あり)

この登録・認定が、信頼のおけるクラブであることを担保する役割を果たします。

(2) 上記の全国や県の協議会が主催する大会や事業への参加

(大会や事業についての実施は未定)

今後について

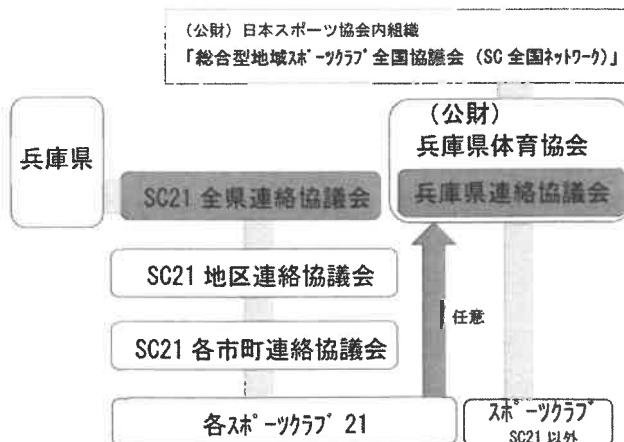
令和 4 年度から、総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度が開始予定。

令和 4 年度は予備登録期間、令和 5 年度からが本登録の開始予定。

予備登録期間中（R4 年度）に登録に向けての準備をするクラブを対象に、兵庫県体育協会は登録準備支援金を 1 クラブ 10 万円程度支給します。

詳細は兵庫県体育協会にご確認ください。

(令和 4 年 4 月からの体制)



兵庫県体育協会 HP



兵庫県における総合型地域スポーツクラブ設置 10年プランについて

兵庫県におけるスポーツクラブの現状

クラブ数は当初827クラブ、現在は統廃合で777クラブ総会員数約29万人
平成21年の378,913人をピークに減少している。

兵庫県の提案

立ち上がりから20年が経ち、クラブごとに活動の差が大きくなって来たことにより、スポーツクラブが継続できる提案を提示した。

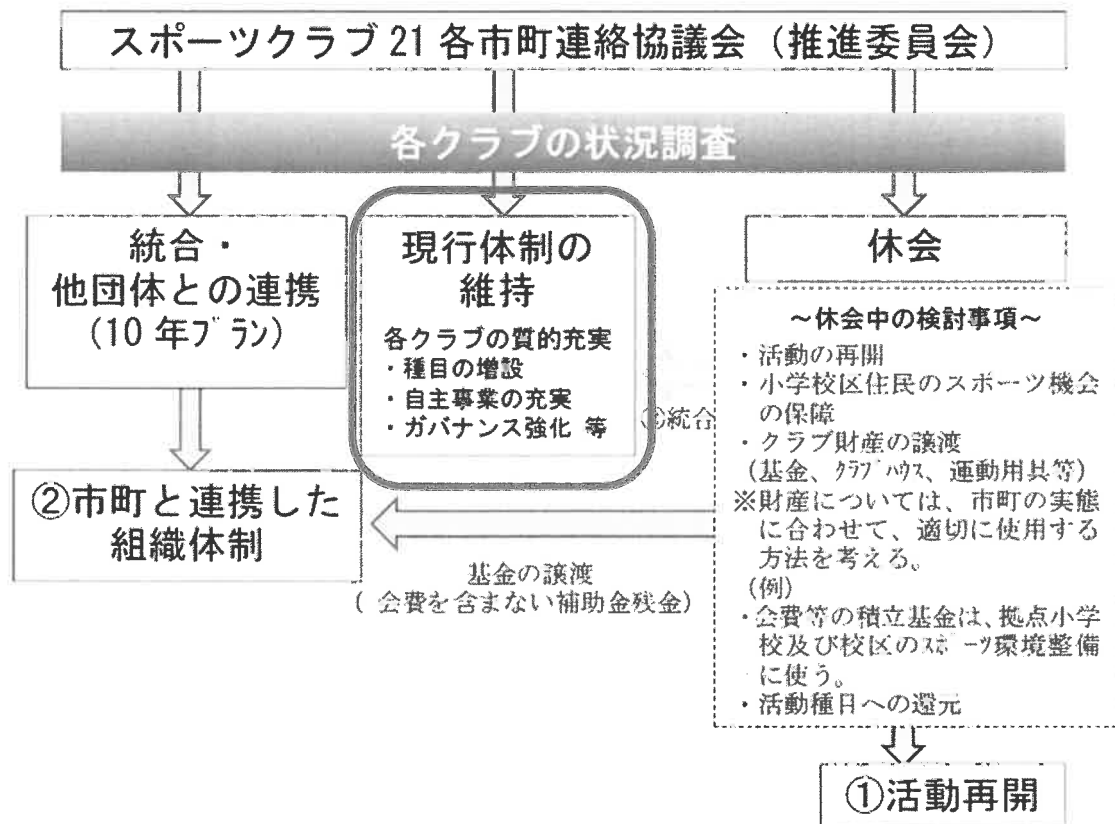
内容は大きく分かれて、①クラブの発展②現状の活動を維持③廃止の3つあり、各市町において今後の方針を決定するように県から提示された。

①SC21、市町体育協会、民間クラブ、スポーツ推進委員で構成された団体の設立
(スポーツコンソーシアムの設置)

※コンソーシアム…2つ以上の個人、企業、団体、政府(あるいはこれらの任意の組合せ)から成る団体であり、共同で何らかの目的に沿った活動、共通の目標に向かって資源を蓄える目的で結成される。(ウィキペディアより引用)

②現状の活動を継続し、スポーツクラブ21の事業を行う

③休会 ※休会中の基金の対応等については、県が現在検討中



SC21アンケート（総合型地域スポーツクラブの在り方について）

Q1 今後10年の在り方について（複数回答あり）

・現状維持 × 10 ・さらに活性化 × 5 ・その他 × 1

	回 答
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自治協、PTAとの共催事業を増やし認知度を高める ・ 各団体との人的交流が最も大切 ・ 今後20年で基金が枯渇する見込み。会費のUP等、抜本的見直しが必要
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多世代のスポーツ等には手がまわらないため現状維持 ・ 指導者の確保、財源の確保（会費値上げ）等 ・ 他クラブの出方を見て考えたい
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自主財源を確保しない限り長期存続は難しい ・ 兵庫国体を盛り上げるためにSCを作らせ、終わったら自主運営しろというのは無責任。補助金が残っているうちは何とか運営できるが、自分達で確保しろと言われると難しいクラブが多いと思う。補助金が必要 ・ SCがなくても、開放委員会があれば既存のクラブは運営できると思う
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域全体で、スポーツを通し、ふれあい健全な元気いっぱいを目指す ・ 地域に広めるためには、SCの活動が興味ある、参加してみたいと思える工夫をすることが必要
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域・他団体との連携を密にし、さらに活性化したいが現実には厳しい ・ 活動支援、①既存クラブ 50% ②その他クラブ 30% ③広報・地域協力等20% ②③への支援を拡大したいがスタッフの確保を考えると現状維持が精一杯 ・ 継続した運営スタッフの確保が難しい。埋もれた人材を呼び込むための情報収集、発信力が必要。旗振り役がほしい ・ 行政は色々な面で地域の支援、協力を求めるが、その窓口の自治会・自治協の役員の高齢化で、存続が危ういのが現状。積極的に協力していく風潮がなければSCの存続は厳しい
	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ前に行っていた活動をもとに戻し継続していきたい ・ いきいき体操やSC21土曜は地域に広まり、参加者もふえていた 昨年から平日夜間に大人向けの取り組みをしようとしていたが、コロナで実現していないため、1からやり直していきたい ・ 活動する役員と、広報が必要 ・ 地域性もあり、今は他地域との連携は考えていない。まずは、神津でできることをしていきたい
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営人数が少数、毎年担当者が交代するクラブが複数あるため現状維持
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状を維持しつつ、更なる活性化を図りたい ・ 活性化を図るため宣伝するものがあれば利用したい ・ 子どもの人数減少により、現状維持が重要 ・ 現行通り、会議などの決定事項を周知することが大切 ・ 総合型地域スポーツクラブ自体がよく分からず、詳しく説明しているものがほしい

<ul style="list-style-type: none"> ・ スタッフの高齢化・人員不足のため現状維持 ・ 行政のサポートが必要 ・ 個人的には返金するから辞めてしまいたい。小学校単位での維持は難しい。県に言われて仕方なくやっている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の活動を継続するのが精一杯 ・ 継続するためには協力が必要
<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画を立て年会費のみで運営出来つつある為、今のまま進めていきたい ・ SCを地域の老若男女のコミュニケーションを活性化するツールにしたい ・ 地域の拠点となり得るクラブハウスが欲しい ・ 各SCに活性化するつもりがあるのか、休止したい考えは出ていないか等、スポーツ振興課が現状把握することが前段階として必要ではないか ・ 基金を返納してしまう方が気楽に運営できるように思う。NPO法人化すれば、事務局が高齢化しても容易に抜けれない。株式会社にした方が「もうやめた！」と言いやすいかも・・・という声が上がっている
<ul style="list-style-type: none"> ・ 新指導者、ボランティアの確保ができていない ・ クラブマネージャー・事務局員および予算の確保が必要 ・ 高齢化が進み、若者の参加を促す策を伝授してほしい

スポーツ推進委員アンケート (総合型地域スポーツクラブの在り方について)

※ 連絡協議会委員と兼務の場合は、SCとして集計

Q1 今後10年の在り方について (複数回答あり)

・現状維持 × 1 ・さらに活性化 × 2 ・その他 × 0

回 答	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域連携し、多種のスポーツを楽しめるクラブが出来ればと思う ・ 費用、指導者の数・質等の問題を、ここから努力が必要
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活性化は願望だが、指導者・運営委員・事務局員の人材確保が厳しい。現活動を保つだけでも大変 ・ PTA役員選出なし・自治会未加入など、役員選出が大変。同じ人が重複して役員をしており、今後の活動が危惧される。指導者・運営委員を確保する方法の情報が必要 ・ 以前「伊丹市公認スポーツ指導者」登録があり、年数回、講習会・研修会をしていた。そのような人材情報があれば、指導者確保の一助になると思う ・ 各SCで、スポーツ推進委員が、どのような関わり方をされているか知りたい
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10年間の活動の中で、良い点・悪い点等意見交換し、見直しをはかり活性化する ・ ①設備・備品等の維持管理方法 ②校庭・体育館の利用方法 ③保険の加入方法 ④ブロック毎にニュースポーツの普及推進 など、SC全てに共通部分があれば活動しやすい
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専用クラブハウスがあれば、発展・飛躍が期待できる